

授業科目

レジャー・レクリエーション論

担当教員名 佐近 慎平	対象学年	3・4	対象学科	スポ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

授業の概要

多種多様な形で実施されるレジャー・レクリエーション事業、医療福祉におけるセラピューティックレクリエーション、スポーツ未実施者へのスポーツ・レクリエーションについて学ぶ。

授業の目的

日本のレジャー・レクリエーションの変遷を踏まえ、学校教育、障害児者、高齢者を対象とした、手段としてレクリエーション支援の手法や効果を事例を通して学ぶ。セラピューティックレクリエーション理論の基礎を学び、スポーツやレクリエーション、運動遊びの社会への貢献について理解を深める。

学習目標

- 1.レジャー・レクリエーションの社会での役割を説明できる。
- 2.スポーツ未実施者へのスポーツやレクリエーション、スポーツ・レクリエーションの役割を説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション	講義	佐近 慎平
2	レジャー・レクリエーションの理解 レジャー、スポーツ、レクリエーションとは何か、スポーツ基本法のスポーツ・レクリエーション	講義	佐近 慎平
3	日本のレジャー・レクリエーションの変遷 レクリエーション運動、職場や学校のレクリエーション、医療福祉のレクリエーション	講義	佐近 慎平
4	セラピューティックレクリエーション1 治療的意味合いをもつレクリエーション	講義	佐近 慎平
5	セラピューティックレクリエーション2 障害児・者へのレクリエーション支援	講義	佐近 慎平
6	認知症高齢者へのレクリエーション支援1 老人病院・介護老人保健施設のレクリエーション支援の実際	講義	佐近 慎平
7	認知症高齢者へのレクリエーション支援2 回想法の理論と手法	講義	佐近 慎平
8	幼児期の発育発達と運動遊びやレクリエーション支援1 遊びを介した保育環境の設定方法、運動好きの子どもを育てる	講義	佐近 慎平
9	幼児期の発育発達を促す運動遊びやレクリエーション支援2 基本運動動作の体験と洗練化（平衡系・移動系・操作系）	講義	佐近 慎平
10	スポーツ未実施者へのスポーツやレクリエーション支援1 スポーツ未実施者の現状と課題（スポーツ基本法・スポーツ基本計画、スポーツ推進計画）	講義	佐近 慎平
11	スポーツ未実施者へのスポーツやレクリエーション支援2 スポーツ未実施者掘り起こし、動機づけのためのスポーツやレクリエーションの活用	講義	佐近 慎平
12	レクリエーションやスポーツ・レクリエーションの心身への効果1 学童期におけるコーディネーション能力の促進（リズム能力・バランス能力・変換能力・反応能力・連結能力・定位能力・識別能力）	講義	佐近 慎平
13	レクリエーションやスポーツ・レクリエーションの心身への効果2 高齢期における身体活動を継続するための手法	講義	佐近 慎平
14	スポーツ・レクリエーションの活動理解 スポーツレクリエーションの指導方法	講義	佐近 慎平

15	レジャー・レクリエーションの社会での役割	講義	佐近 慎平
----	----------------------	----	-------

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	レクリエーション支援の基礎 楽しさ・心地よさを活かす理論と技術	日本レクリエーション協会編	財団法人日本レクリエーション協会	2008年	2,000円+税	
その他の資料	授業に先立ち適宜配布					

評価方法

受講態度・レポート・試験

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

月曜日昼休み、O棟401・佐近研究室・sakon@nuhw.ac.jp